



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 戸田工業株式会社

コード番号 4100 URL <https://www.todakogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寶來 茂

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 上野 基康 TEL 082-577-0055

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	20,372	△15.9	△354	—	△411	—	△705	—
2020年3月期第3四半期	24,222	△6.7	△657	—	△550	—	△724	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △113百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △932百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△122.38	—
2020年3月期第3四半期	△125.73	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	44,874	12,456	25.2
2020年3月期	43,870	12,590	26.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 11,291百万円 2020年3月期 11,511百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	△17.0	△550	—	△500	—	△900	—	△156.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	6,099,192株	2020年3月期	6,099,192株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	335,616株	2020年3月期	335,307株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	5,763,747株	2020年3月期3Q	5,762,962株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、各国においてロックダウンや行動自粛が実施された影響により、複写機・プリンターや磁気切符等に使用される当社製品の需要は落ち込み、極めて厳しい状況となりました。また、徐々に経済活動が再開され、個人消費や生産に持ち直しの動きが見られる等、一部に回復の兆しがあったものの、同感染症の感染再拡大により依然として収束時期の見通しが立たず、先行き不透明な状態が続いております。

こうした状況のもと、当社グループにおきましては、今後拡大すると見込まれる電子素材市場を中心に販路拡大等の活動を進めるとともに、原価低減活動及び諸経費削減に努めてまいりました。特に戦略事業の1つとして掲げる誘電体材料(チタン酸バリウム)においては、主にICT機器や電気自動車向けの積層セラミックコンデンサー(MLCC)用途として需要が高まっており、売上高は大きく伸長しております。

加えて、足元では国内・海外ともに消費環境が徐々に回復しており、当社グループの基幹事業である磁石材料及び着色材料においても、各市場の需要は緩やかではあるものの、回復に向かっております。

しかしながら、当第3四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響が大きく残り、売上高は20,372百万円(前年同期比15.9%減)となりました。

一方、利益面においては、売上高減少による影響はあるものの、売上商品構成の変化やコスト削減へ向けて積極的に原価低減活動の取組みを行ったことから、限界利益が改善いたしました。

また、全社的に諸経費削減に努めたことに加え、テレワークの実施及びオンライン会議システムの活用等、多様な働き方による業務効率化を推進したことにより、営業損失は354百万円(前年同四半期は営業損失657百万円)、経常損失は411百万円(前年同四半期は経常損失550百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は705百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失724百万円)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産は44,874百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,004百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が955百万円、商品及び製品が242百万円減少したものの、現金及び預金が1,361百万円、原材料及び貯蔵品が336百万円、投資有価証券が636百万円増加したこと等によります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は32,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,139百万円増加いたしました。これは主に、賞与引当金が187百万円、環境対策引当金が1,039百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が321百万円、借入金が1,462百万円、その他流動負債が570百万円増加したこと等によります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は12,456百万円となり、前連結会計年度末に比べ134百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が514百万円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失705百万円等によります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年11月11日の「2021年3月期 第2四半期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,612	6,973
受取手形及び売掛金	8,226	7,271
商品及び製品	3,775	3,533
仕掛品	1,654	1,533
原材料及び貯蔵品	1,518	1,854
その他	326	1,483
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	21,107	22,643
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,061	3,285
機械装置及び運搬具(純額)	2,673	2,606
土地	6,342	6,344
建設仮勘定	225	114
その他(純額)	630	598
有形固定資産合計	12,932	12,948
無形固定資産		
のれん	32	5
その他	217	187
無形固定資産合計	250	193
投資その他の資産		
投資有価証券	3,487	4,123
その他	6,091	4,964
投資その他の資産合計	9,579	9,088
固定資産合計	22,762	22,230
資産合計	43,870	44,874

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,584	3,905
短期借入金	8,280	8,106
1年内返済予定の長期借入金	3,544	3,964
未払法人税等	141	113
賞与引当金	292	105
環境対策引当金	1,095	56
その他	1,358	1,928
流動負債合計	18,296	18,179
固定負債		
長期借入金	9,678	10,894
退職給付に係る負債	2,165	2,135
その他	1,138	1,209
固定負債合計	12,982	14,238
負債合計	31,279	32,418
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,477	7,477
資本剰余金	8,886	4,344
利益剰余金	△3,624	212
自己株式	△1,512	△1,513
株主資本合計	11,227	10,521
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	201	715
為替換算調整勘定	142	89
退職給付に係る調整累計額	△58	△34
その他の包括利益累計額合計	284	770
新株予約権	49	61
非支配株主持分	1,029	1,102
純資産合計	12,590	12,456
負債純資産合計	43,870	44,874

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	24,222	20,372
売上原価	21,032	17,172
売上総利益	3,190	3,200
販売費及び一般管理費		
従業員給料	777	775
研究開発費	928	948
その他	2,142	1,830
販売費及び一般管理費合計	3,847	3,554
営業損失(△)	△657	△354
営業外収益		
受取利息	34	28
受取配当金	45	52
業務受託料	5	10
持分法による投資利益	94	—
為替差益	40	—
雇用調整助成金	—	139
その他	84	123
営業外収益合計	304	355
営業外費用		
支払利息	162	164
持分法による投資損失	—	189
為替差損	—	38
その他	35	19
営業外費用合計	197	411
経常損失(△)	△550	△411
特別利益		
固定資産処分益	96	8
その他	0	—
特別利益合計	96	8
特別損失		
固定資産処分損	39	19
その他	0	—
特別損失合計	39	19
税金等調整前四半期純損失(△)	△492	△422
法人税、住民税及び事業税	137	150
法人税等調整額	△1	19
法人税等合計	136	169
四半期純損失(△)	△629	△591
非支配株主に帰属する四半期純利益	95	113
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△724	△705

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△629	△591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	197	514
為替換算調整勘定	△366	△59
退職給付に係る調整額	△7	24
持分法適用会社に対する持分相当額	△127	△0
その他の包括利益合計	△303	478
四半期包括利益	△932	△113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△973	△220
非支配株主に係る四半期包括利益	41	106



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、2020年5月14日開催の取締役会及び2020年6月25日開催の第87期定時株主総会の決議により、2020年6月26日付で、資本準備金を2,364百万円減少し、その同額をその他資本剰余金に振り替えるとともに、その他資本剰余金を4,542百万円減少し、その同額を繰越利益剰余金に振り替えております。

なお、株主資本の合計額には、著しい変動はありません。